

先輩職員からのメッセージ

りんちゃん
てんちゃん



天理市マスコット
キャラクター

平成23年度採用 総務部 収税課 徴収係 事務職員

■ 志望動機、天理市を選んだ理由は？

私は幅広く国の将来を考えるよりも、直接市民の方と接し、より地域に密着した仕事がしたいと考え、市役所を志望しました。なかでも天理市を選んだのは、少子化対策に関心を持つなかで地元の市にはない天理市の子育て支援・施策に魅力を感じたため志望しました。ホームページに掲載されている行動計画を読み、天理市の積極的な取り組み方に興味を持ち、私自身も熱意を持って働ける職場で仕事がしたいという思いから天理市を選びました。

■ 現在、どんな仕事をしていますか？

私が現在所属している収税課徴収係では、市税確保のため、納期内納付者の視点から、税金を納められていない方と納税交渉をし、状況に合わせた納付計画を提示してもらう仕事をしています。具体的には、所得の申告調査、財産調査をおこない、実情を把握しそれに見合った分納計画を受けるといった流れになりますが、納付・連絡もなく前向きな納税がされなかった場合は差押処分もおこないます。また基本的にはデスクワークが中心ですが、窓口対応、電話対応をすることも多いです。

■ 実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

納税相談を通じて市民の方と直に接し、事情を伺い、関わり合いを持てるという点では市役所業務冥利に尽きるのでは良いかなと思います。また、9割方の納期内納付者のため、不公平さをなくすため、市の財政基盤となる税金を確保するためなど、いろいろな思いやモチベーションを持ってできる仕事であることもやりがいの一つではないでしょうか。



■ 天理市職員を目指す人に一言！

私はもともと大阪に住んでいたこともあり、はずかしながら天理市の特性など全く知りませんでした。ただ何がなんでもここしかない、ここを受からなければもう後はないという熱意を持って試験に臨みました。その気持ちは面接でも必ず良い印象として伝わったと思います。周りの合格した知人を振り返っても、多くの採用試験を受け、挫折をして、プライドも捨てて、危機感を持ってはじめて合格するというような経験をされていた方が多かったように思います。

つらいことやネガティブになってしまう時期もあるかもしれませんが、悪い方向に考えず淡々と準備をしていれば必ず一步一步合格に近づいていきますので、あきらめずにがんばってほしいと思います。

みなさんの合格をお祈りしています。